

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、
「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の
諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(210000-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道仮設運搬費	式	1			第6号明細表, A3000//1
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第7号明細表, A4000//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(210000-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和7年6月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては同様に、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

- ◎留意事項
- 設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費（賃料）・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。
- なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者（下水道）とすることから、見積と記載のある労務単価（ステンレス溶接工等）及びガスX線検査工の一部単価（X線検査 技術員・補助）並びに水道X線検査工の一部労務費（技師A及び技師B）は補正対象外となる。
- また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事（現場閉所）」（令和7年6月）実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和7年度(春) 基準適用
R 7 年度[春] 単価適用
週休2日補正有 適用地区： 上越②
週休2日(通期)

計 算 根 拠 式

費 目		計 算 根 拠 式											
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	=対象額×（標準率×地域補正）×係数 = ×（ %× ）×	週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
	対象額	=直接工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額＋事業損失防止施設費＋処分費（準備費）－処分費控除額 ＋加算額－減算額 = -（ /2）＋ -（ /2） ＋ ＋ ＋ - -（ /2） ＋ -	<table><tr><th>施工地域・工事場所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数											
	一般交通影響あり①												
	一般交通影響あり②	○											
市街地													
山間僻地及び離島													
	処分費控除額＝ 処分費等（直工＋準備）÷対象額＝構成比<>3% ÷ = %<>3%												
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	=対象額×（標準率＋補正率）×係数 = ×（ %＋ %）×	現場環境改善費補正率 %										
	対象額	=直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工）＋支給品費 －（管材費（支給品費）／2）＋無償貸付機械等評価＋加算額－減算額 = -（ /2）- ＋ -（ /2）＋ ＋ -											
現場管理費 (率計算額)	率計算額	=対象純工事費×（標準率×地域補正＋冬期補正率）×係数 = ×（ %× ＋ %）×	週休2日補正係数 ○ 地域補正係数										
	対象純工事費	=純工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額－処分費控除額＋加算額－減算額 = -（ /2）＋ -（ /2） ＋ - ＋ -	<table><tr><th>施工地域・工事箇所区分</th><th>補 正 係 数</th></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島	
	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数											
	一般交通影響あり①												
	一般交通影響あり②	○											
市街地													
山間僻地及び離島													
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	=対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－端数調整額 = ×（ %× ）× -	前払補正率										
	契約保証費	=対象工事原価×契約保証補正 = × %	<table><tr><th>前払金支出割合区分</th><th>0%から5%以下</th><th>5%超15%以下</th><th>15%超25%以下</th><th>25%超35%以下</th></tr><tr><th>補正係数</th><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※35%超40%以下（補正なし）の場合 ○	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数				
	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下								
	補正係数												
対象工事原価	=工事原価－処分費控除額＋加算額－減算額 = - ＋ -	契約保証補正率 % <table><tr><th>保証の方法</th><th>補正值(%)</th></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>	保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証						
保証の方法	補正值(%)												
金銭的保証	○												
役務的保証													

(210000-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
消火栓工事								Y10901//1
	材料費		多雪型消火栓設置工事 N=1基	式	1			第1号明細表, AZ0902//1
	布設費		多雪型消火栓設置工事 N=1基	式	1			第2号明細表, AZ0904//1
	土木費		多雪型消火栓設置工事 N=1基	式	1			第3号明細表, AZ0903//1
水道直接仮設費								Y1000//1
	水道直接仮設費			式	1			第4号明細表, A1000//1
	水道交通誘導員			式	1			第5号明細表, A2000//1
直接工事費計								

(210000-0)

第1号明細表の1 AZ0902-0000-01							種別： 多雪型消火栓設置工事 形状： N=1基 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
フランジ用AVパッキン		80A		枚	1						DF10075 見積	
フランジ用ボルトナット:水協型(FCD製)		80A 7.5K		組	1						DFD0080 見積	
挿し口付ソフトシル仕切弁FCD		φ 75 内外面粉体 7.5K 内ねじ		個	1						F0I0075 刊行物	
消火栓		多雪消火栓 副弁付:BNP付		基	1						F210077 見積	
配水用ポリエチレンパイプ (EF受口付)		φ 75×5000		m.	3.8						G801075 刊行物	
共通円型ボックスセット(水道) 除雪対応型		LJTVJ5TD-81H17K同等品		組	1						H010030 見積	
FRP筒		(単)筒 B-800		本	1						H050005 見積	
EF継手 ソケット		φ 75		個	1						L420075 刊行物	
EF継手(両受)チース		φ 75		個	1						L430075 刊行物	
EF継手 (両受) 90° ベント		φ 75		個	1						L460075 刊行物	
EF受口付フランジ (ルーズフランジFCD)		φ 75 7.5K		個	1						L4B2075 刊行物	
メカカルジョイント (HPPE-HPPE)		φ 75		個	2						L761075 見積	

(210000-0)

第1号明細表の2
AZ0902-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 多雪型消火栓設置工事
形状： N=1基
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
消火栓標識ポール 上越市仕様		本	1			F300005 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(210000-0)

第2号明細表の1 AZ0904-0000-01							種別： 多雪型消火栓設置工事 形状： N=1基 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ホ°リエチレン管据付工		φ 75mm	m	4.8			第1号表, SS0350//1 水道事業実務必携	
ホ°リエチレン管継手工		φ 75mm 融着 (EF) 継手・両受	口	6			第2号表, SS0360//1 水道事業実務必携	
ホ°リエチレン管継手工		φ 75mm 融着 (EF) 継手・片受	口	2			第3号表, SS0360//2 水道事業実務必携	
ホ°リエチレン管 (メカニカル継手) 継手工		φ 75mm	口	4			第4号表, SS0365//1 水道事業実務必携	
ホ°リエチレン管切断工		φ 75	口	4			第5号表, SS0457//1 水道事業実務必携	
仕切弁設置工 (人力)		φ 75mm	基	1			第6号表, SS0480//1 水道事業実務必携	
ロケティンク°ワイヤー (ホ°リエチレン管)			m	5.5			第7号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
消火栓設置工 (機械)		機械 多雪型	基	1			第8号表, SX0608//1 複合代価 (水道事業実務必携)	
共通円形BOX設置工 (襯°式)			基	1			第9号表, SX0615//1 独自代価	
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)	m	5.5			第10号表, SX0619//1 複合代価 (水道事業実務必携)	
管明示テープ°工 (水道・ホ°リエチレン管用)		φ 75×5m 胴巻4箇所 天端明示無し	m	5.5			第11号表, SY1220//1 複合代価 (水道事業実務必携)	
保護管設置工		φ 100 HI-VP (保護管)	m	1.5			第12号表, SX0303//1 独自代価	

(210000-0)

第2号明細表の2 AZ0904-0000-01		布設費 1式当り明細表					種別： 多雪型消火栓設置工事 形状： N=1基 備考：				
名	称	規	格	単位	数 量	単	価	金	額	摘	要
ホ°ポリエチレン管切断工		φ 75		口	2					第5号表, SS0457//1 水道事業実務必携	
ホ°ポリエチレン管撤去工		φ 75mm		m	1.3					第13号表, SS0351//1 水道事業実務必携	
PE管処理費		処分先A		t	0.01					第14号表, SX0207//1 独自代価	
合	計			式	1						
単	位	当	り		1						

(210000-0)

第3号明細表の1 AZ0903-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別： 多雪型消火栓設置工事 形状： N=1基 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下		m	9						第15号表, SP1D210//1 県積算基準	
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	7						第16号表, SS1000//1 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次		m2	13						第17号表, SS1040//1 水道事業実務必携	
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	1.7						第18号表, SX1300//5 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(再生クラッシュランRC-40)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	2						第19号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(改良土40(改良土E))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	2						第20号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(流用土)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	0.4						第21号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=6.5km D I D区域外 廃材プラント (K)		m3	0.6						第22号表, SXG0020//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=10km 改良分 D I D区域外		m3	2						第23号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=10km 発生土処分先(E) D I D区域外		m3	5						第24号表, SXG0030//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40		m2	5						第25号表, SY1050//1 水道事業実務必携	
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)		m2	5						第26号表, SY1050//2 水道事業実務必携	

(210000-0)

第3号明細表の2 AZ0903-0000-01		土木費 1式当り明細表				種別： 多雪型消火栓設置工事 形状： N=1基 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
不陸整正工		仕上り厚1cm(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40	m2	8			第27号表, SY1060//2 水道事業実務必携
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン(20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	5			第28号表, SY1070//1 水道事業実務必携
表層工(人力施工)		密粒度アスコン(新20FH) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	8			第29号表, SY1070//2 水道事業実務必携
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	10			第15号表, SP1D210//1 県積算基準
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 通期 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	4			第30号表, SYS0041//1 県積算基準
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(210000-0)

第4号明細表
A1000-0000-01

水道直接仮設費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工	50m/m 水中ポンプ	日	1			第31号表, SX0900//1 県積算基準
ポンプ据付撤去	50m/m	箇所	1			第32号表, SX0901//1 県積算基準
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)	掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次	m	1.2			第33号表, SY0020//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)	掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水圧計 1.1m超～1.5m以下	m	1.2			第34号表, SY0060//1 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料	軽量鋼矢板 使用回数1回 重量0.2t 補助工法無	式	1			第35号表, SX0800//1 供用日数7日 実務必携・県積算基準
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(210000-0)

第5号明細表
A2000-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働9時間(交替要員有り)	人	7			R4400/2 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(210000-0)

第6号明細表 A3000-0000-01		水道仮設運搬費 1当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	0.2			第55号表, SY9800//1 水道事業実務必携
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離20kmまで	t	0.4			第56号表, SY9700//2 水道事業実務必携
合 計			1			
単 位 当 り			1			

(210000-0)

第7号明細表 A4000-0000-01		水道検査費 1当り明細表				種別： 形状： 備考：	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ150以下	m	5.5			第57号表, SS0705//1 水道事業実務必携	
合 計			1				
単 位 当 り			1				